

せんだの森だより

2023/1/27

2月

幼保連携型認定こども園

せんだの森

寒さ厳しい毎日が続いています。「大寒」の日から立春までの15日間は、一年で一番寒い時期といわれています。今年は、この大寒を境に急激に気温が下がった気がします。子どもたちはといえば、寒さなんかには負けるもんかと走り回っていたり、容器に水を入れて氷づくりをしたりと季節をダイレクトに感じるあそびを満喫しています。

今年は、新型コロナウイルスに加えて、インフルエンザの流行も危ぶまれています。現時点では、まだその波はせんだの森にはやってきていませんが、しっかりと体調管理もしながらこの流行期を乗り切りたいと思っています。

おたんじょうび おめでとう

2月生まれの
おともだち

～せんだの森 教育・保育目標～

～生きる力の基礎～

- ・希望を抱き、元気に生きる子ども
- ・自分からできる、前向きな子ども
- ・しなやかで、たくましい子ども
- ・何事も興味を示す、考える子ども
- ・素直な心をもつ、やさしい子ども

～2月の目標～

- めだかぐみ・・・先生や友だちと簡単なやりとりを行い、見立てあそびを楽しむ。
身体をたくさん動かしたり、指先を使ったりするあそびを楽しむ。
- ひよこぐみ・・・友だちや保護者と関わりながら、見立てあそびを楽しむ。
体調に気をつけながら、寒い冬を元気に過ごす。
- こあらぐみ・・・自分で出来ることを喜び、簡単な身の回りのことを自分でする。
自分の思いを言葉で伝えながら、ごっこあそびや簡単な集団あそびを楽しむ。
- うさぎぐみ・・・戸外でのびのびと身体を動かしてあそび楽しさを感じる。
みんなと同じ目標に向かって気持ちを合わせ、表現あそびを楽しむ。
- りすぐみ・・・生活の流れや一日の活動に見通しを持ち、自分で考えて行動する。
様々な表現あそびの中で、友だちと協力し、自分の力を発揮する。
- くまぐみ・・・発表会に向けて、友だちと一緒に取り組むことに充実感を感じる。
就学に向けて期待を持って生活し、生活の見通しを持ちながら過ごす。

せんだの森 伝言板

<新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等 感染症予防についてのお願い>

- ◎園舎内では、マスクの着用をお願いいたします。
- ◎入館の際には、手指消毒をしてお入りください。
- ◎混雑を避けるため、登降園時には、お一人様での入館にご協力をお願いいたします。

<2月3日(金) 春をまつ会>

春夏秋冬、季節が始まる日の前日を節分と言います。新しい春の神様を迎える為に邪気をはらい、災厄を防ぐ行事が行なわれてきました。煎った豆をまき、戸口にさした鰯の臭気やヒイラギのとげで、鬼に見立てた疾病や災害を追い払うというものです。今年も病気に負けず、元気よく過ごせますように！の願いを込めて行いたいと思います。

<こあら・うさぎ・りす・くま組 発表会について>

別紙にてもお知らせをしましたが、下記の日程にて2歳以上児クラスの発表会を行います。

2月18日(土) りす・くま組

2月25日(土) こあら・うさぎ組

*感染拡大状況によっては、無観客での開催、または中止となる場合がありますが、ご理解の程、よろしくお願いします。

<保育料の引き落としについて>

・保育料振替日は、原則毎月27日となります。

2月の引き落とし日・・・2月27日(月)

(引き落とし日前日までにご入金、ご確認をおねがいします。)

内訳・・・2月分保育料

1月分その他諸費用 *主食・副食代(うさぎ・りす・くま組のみ)

*延長料金(利用者のみ)

*預かり保育料(1号認定のみ)

*ノート代/自由画帳代等

・3月の引き落とし予定日は、3月27日(月)です。

森のささやき

園庭には、冬を感じるスポットがたくさんあります。

少し水の残っている場所には、氷ができています。0～2歳児クラスの子どもたちは、冷たい感触を感じたり、氷を見て大喜びしたりと純粋に見て、触って楽しんでます。

これが、3歳以上のクラスになると、「なんで氷ができたんだろう?」「自分たちでも作ることができないかな?」という思考へと発展していきます。この疑問を解いていく事こそが「あそびは学び」になるのです。

せんだの森でもそれぞれのクラスが、それぞれの方法で『氷づくり』を楽しんでいました。このあそびは、小学校での生活科や理科の勉強にも大いにつながっていきます。机についての勉強ではないからこそ、記憶に残る学びになっていくのだと思います。

せんだの森でも、こんな経験をたくさんしていきたいと思っています。

☆3月の行事予定☆

3月 4日(土)
りす・くま組 参観日

3月 7日(火)
めだか・ひよこ組 参観日

3月11日(土)
こあら・うさぎ組 参観日

3月25日(土)
卒園式